

[wakahara\_07]

活動タイトル	異常気象と地球温暖化 ―災害から学び、命を守るためには―
実施日	2019年11月15日
場所	札幌エルプラザ2階 環境研修室（札幌市）
対象数	22人
内容	<p>講演の目的は、頻発する異常気象から身を守るための行動と異常気象に影響を与えている地球温暖化を防ぐため私たちにできる行動について理解していただくこと。</p> <p>日本は自然災害が起きやすいという地理的、気象・気候学的特徴や想定外の極端現象が年々増加していることを紹介。</p> <p>主な内容は</p> <p>1、北海道の気象特性と異常気象について：</p> <p>札幌の大雪、2016年の北海道への台風の来襲、2019年の台風など最近の異常気象の事例から学ぶこと、特別警報について、天気図を通して大雨や暴風雪と雷や竜巻などの理解と命を守るための対策など説明した。</p> <p>2、地球温暖化の現状と予測、影響と対策について：</p> <p>既に起きている温暖化の影響の話から、このまま炭酸ガスを抑制しないでいると、世紀末には大変なことになること、たとえば生態系の破壊、食糧難、異常気象の激化など、これらを防止するため、私たちにできる取り組みについて、3Rで循環社会を、クール・チョイスなどについて説明。</p> <p>講演後、気象や温暖化について多くの質問を受けた。皆さんの関心が高いことを改めて感じた。</p> <p>資料は、A4 6枚のプリントを配付。</p>
実施写真等	